

令和7年度 ひたちなか市立田彦中学校 グランドデザイン

【茨城県の教育目標】

ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかうじ
ょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

【学校教育指導方針】

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

【ひたちなか市の教育目標】

夢・感動・笑顔がひろがる 教育のまち ひたちなか
(学校教育振興のためのスローガン)

【目指す子ども像】

知性と豊かな人間性を備えた 心身ともにたくましい
子ども

学校教育の重点

○学校教育目標

自分を律し、自分や他人を認め、夢や希望をもち、一生懸命前進する生徒の育成
～一人一人が輝き、夢をはぐくむ教育の推進～

○スローガン

対話と共感

○組織目標

Target 1 つながりが深まる「学び合い・認め合い・支え合い」の実践

Target 2 学びを「自分事」にする授業改善

【目指す学校の姿】

- ・明日が待ち遠しい魅力ある学校
- ・笑顔があふれる学校
- ・信頼と活力に満ちた学校

【目指す生徒の姿】

- ・自ら学び続ける生徒
- ・思いやりのある生徒
- ・主体的な判断の下に行動できる生徒
- ・自他のよさや個性を認め合える生徒

【目指す教師の姿】

- ・人間性豊かな教師
- ・生徒の成長を支えることができる教師
- ・自らを高め学び続ける教師
- ・生徒の夢を育む教師

○確かな学力づくり

【問い合わせの発見と解決の連鎖を生む授業づくり】

- 1 ICT の効果的な活用と個別最適な学び・協働的な学びの実現
- 2 まとめと振り返りの重視
- 3 インプットとアウトプットの往還による深い学びの推進

【数値目標】生徒アンケート

- ・自分の考えを、言葉や文章で上手く人に伝えることができる。 75%
- ・タブレットやデジタル教科書、電子黒板を使って授業に取り組んでいる。 75%

○豊かな心づくり

【望ましい人間関係をつくる魅力ある学校・学級づくり】

- 1 「させる」指導から「支える」支援への転換
- 2 発達支持的生徒指導による支援と生徒にとって居心地のよい居場所づくり
- 3 不登校の未然防止と外部機関との連携

【数値目標】生徒アンケート

- ・学級が居心地のよい場所になっている。 85%
- ・新規不登校数 7人以下及び不登校生徒の外部機関との連携 100%

○健康・体力づくり

【健康で安全な生活を送ることができる学校づくり】

- 1 健康観察の徹底と健康・安全に関する自己管理能力の育成
- 2 体力アップ推進プランの充実による体力の向上
- 3 望ましい食習慣の確立と安全教育の充実

【数値目標】生徒アンケート

- ・体力テスト A + B の割合 53%以上
- ・体を動かすことが好き 80%以上

○教職員の資質向上

- ・働き方改革の推進による校内研修の充実
- ・対話に基づく受講奨励を活かした研修の充実
- ・コンプライアンスに係る研修の定期的な実施

○地域と共にある学校

- ・育てたい生徒増の地域との共有
- ・交流センターや田彦小との連携・協力
- ・コミュニティ・スクールの効果的な実践

田彦中学区で育てたい子ども像

自己有用感や自己肯定感をもてる子ども

(みんなの力になれる、自分のよさに気付ける、やり遂げた喜びを感じることができる子ども)